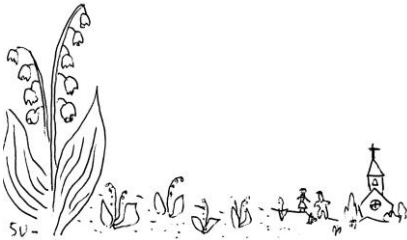


週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

<聖句>ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる
喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって
希望に満ちあふれさせてくださるよう。

≪神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。≫

「復活の出来事③ 不信仰者の赦し」

ヨハネによる福音書が語る復活のイエス・キリストの出来事は、3つの共観福音書に共通している「週の初めの日の夕方に家の中にいる弟子たちのところにイエス・キリストが現れて『あなたがたに平和があるように』と告げる出会い」で終わらず、独自の物語として「イエスとトマス」という物語を付け加えています。

トマスは疑い深い人物として有名ですが、その印象が持たれたきっかけがこの出来事です。ちなみに正教会では疑うことをネガティブには捉えておらず、むしろ研究熱心なトマス(正教会ではフォマ)と呼ばれているようです。確かに、イエスさまがヨハネ14章で「私の父の家に行く」と言った時に、トマスは「主よ、どこへ行かれるのか、私たちにはわかりません。どうしてその道を知ることができるでしょうか。」と尋ねていますから、彼らは極めて理性的な人であったように思えます。確かにこの物語で彼は、復活を信じていないように思えます。でもそれは復活のイエスさまが現れた時、彼がその場所に居合わせず、他の弟子たちの興奮についていけなかったから出た反応だったのかもしれませんが。大切なことは、イエスさまはそんなトマスの心に寄り添うために特別に現れたということです。私たちの求め方はどうでもよいのです。でも、イエスさまはそんな私たちに寄り添ってくださり、そのことに気付くとき、私たちの心はまさに「復活」するのです。

【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(次回は6/12です)
	(幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)	
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20(5/22・29予約制)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20(5/22・29予約制)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(当面お休みです)
祈禱会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

◆朝 10 時と夜 8 時に共にお祈りの時を持ちましょう。

- 1、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。
- 2、感染した方々の癒しとご家族の守りと、緊張とストレスの中、診療に当たられている医療従事者を始め、福祉職の方々、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
- 3、コロナ禍で経済的な困難の中にいる個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
- 4、子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。主の守りと導きをお祈りください。
- 6、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 7、ミャンマーで起きている市民への弾圧からの守りのために。自由と平和が実現しますように。
- 8、イスラエルとパレスチナ、アフガニスタンに住む人々のいのちの守り、平和と和解のために。
- 9、海底火山の大規模噴火と津波の被害に遭ったトンガを始め、南太平洋地域のすべての島々に住む人々のいのちと生活の守りのために。
- 10、ウクライナを巡っておきている戦争の平和的解決のために。すべてのいのちの守りのために。
- 11、日本や世界各地で頻発している地震で被災された方々の守りの為に。

【連盟・連合・他教会の祈り】

◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。また関西地方教会連合の36教会のために。特に無牧師の神戸新生。休会中の神戸国際、大阪旭のためにお祈りください。

交 読 「祈り・復活」 詩編 16 編より

神よ、守ってください。あなたを避けどころとするわたしを。

あなたはわたしの主。あなたの他にわたしの幸いはありません。

この地の聖なる人々／わたしの愛する尊い人々に申します。

ほかの神の後を追う者には苦しみが加わる。わたしは血を注ぐ彼らの祭りを

行わず、彼らの神の名を唇に上らせません。」

主はわたしに与えられた分、わたしの杯。主はわたしの運命を支える方。

測り繩は麗しい地を示し、わたしは輝かしい嗣業を受けました。

わたしは主をたたえます。主はわたしの思いを励まし

わたしの心を夜ごと諭してください。

わたしは絶えず主に相対しています。主は右にいまし

わたしは揺らぐことはありません。

わたしの心は喜び、魂は躍ります。からだは安心して憩います。

あなたはわたしの魂を陰府に渡すことなく

あなたの慈しみに生きる者に墓穴を見させず

命の道を教えてください。

【一同】わたしは御顔を仰いで満ち足り、喜び祝い

右の御手から永遠の喜びをいただきます。